

簸の上園だより

令和3年
7月発行

●新型コロナ関連

・予防接種

利用者様ならびに職員に対する新型コロナワクチン接種は6月下旬までに全員終了しました。

利用者様のワクチン接種は、各里の主治医の先生のご協力のもと日程を調整してスムーズに実施しました。利用者様におかれましては心配されていた副反応はみられず安堵したところです。

職員のワクチン接種は、日程を3つのグループにわけて実施しました。2回目の接種後には、発熱や倦怠感などの副反応があらわれた職員が半数みられましたが、いずれも数日で軽快しました。



・シミュレーション訓練

6月に、職員が新型コロナウイルス感染症を発症した場合を想定したシミュレーション訓練を行いました。

昨年度までのところでは、発症時の対応についてマニュアルを作成・共有をし、防護服等の装着訓練を行っています。今回は、このマニュアルに沿いながら①初動の感染対策部会の開催・職員への情報共有・保健所等関係機関やご家族への連絡等②感染確認された場合に感染区域と非感染区域を区切るゾーニングの実施③必要な物品の準備④陽性者（偽陽性者）の方の食事や排泄等のケアについて、防護服等を装着して、職員が実際に動きながら実践しました。

実際の具体的な流れで演習することで、マニュアルをみただけではわからないことを体得でき、職員同士の声掛けの大切さや誰でも動けるよう事前の準備が必要であることなどを再確認できました。今回の訓練を踏まえ、昨年10月に続き、8月には雲南保健所の方に来園いただく予定です。助言をいただきながらさらにいざという時の準備をすすめていきます。



簸の上園 実践理念

『私が 私でいられる 空間づくり』

実践方針

私らしい 暮らしづくり

我が家と思える 居場所づくり

最期まで寄り添いあえる 安心づくり

互いが支えあえる 関係づくり

地域、家族とつながりあえる 施設づくり



日々のご様子



笹巻づくり



6月の月遅れの端午の節句に合わせ笹巻き作りをしました。

今年の笹もとても立派で新鮮な笹で、皆さん「さー、これは立派な笹だ」と目をキラキラさせて手にとっておられました。

準備していた割烹着やエプロンを「私赤いのがいいわ」「これ派手だーか」と楽しみながら選んでくださいました。

ご自宅では、長い期間ご家族・親類のために毎年沢山笹巻きを巻いておられた経験がある方がほとんどです。「何年ぶりでできらんよ」と仰る方もありましたが巻き始めると巻き方を手が覚えておられるようすぐに思い出し、巻いてくださいました。男性も「前は巻いておったわね」と見事な手つきで笹巻を作ってくださいました。

手の力が弱くなった、指が曲がりにくくなつたと話される方もありましたが、職員が手を添えたりしながら巻いていただきました。予定していた本数はあつという間に巻きおえてしまい「まだ巻ける！」の声に粉を追加する里もありました。

団子の粉では食べにくい方のために、ゼリー状のお餅も作り笹の上に載せて食べていただきました。こちらはツルンとのど越しのよい食感で噛む力が弱い方でも食べることができました。



神楽の里

何でもするけん
いっぱい持って来て



「この時期に梅が生るね」の会話から、職員の1人が、「家に梅があるよ」の一言で、梅ジュースを作りが決定！！皆さん真剣な表情で梅の実のへそを取ってくださいました。梅と氷砂糖を丁寧に瓶に入れ、「美味しいなあれ」「出来たら飲めるね」と楽しく作業をされました。出来上がった梅はジャムにする予定で、ジュースとジャムの両方が待ち遠しいです。

螢の里

昔は何でも料理
したもんすわね

良いナスが、
採れたわー



5月に園庭に植えた茄子を6/10に収穫しました。
食堂で利用者様に切ってもらい、煮物を作りました。
久しぶりの包丁ですが上手に切っておられました。
食堂に良い匂いが広がり、柔らかく煮えた茄子を「美味しい」と皆様笑顔で召し上がっていらっしゃいました。

和歌の里



里の畑で育ったキュウリを収穫してサラダを作りました。
暑い日にさっぱりしたサラダで、みなさん美味しそうに召し上がっておられました。

【海潮地区草取りボランティア】

5月の終わり、雲南市の民生児童委員の方々に園周辺の草刈りをしていただきました。皆さんなれた手つきで、あっという間に軽トラ2台分もの草が刈られ、とても綺麗になりました。

また、大東更生保護会のボランティアの皆様には、毎月来ていただいて、草取りをしていただいている。職員ではなかなか小まめにできないため、とても助かっています。



【ほっとハートの日】

今年度から「ほっとハートの日」を月2回設けて、頑張っている職員をお互いに認め合い、ほめる、感謝を伝える活動を行っています。

各里のミーティングで1人の職員に対して、日頃感じている良いところ、真似したいところ、頑張っているところを声にして伝える日です。気恥ずかしさもありますが、誰にでも良い面があることに気づき、より良いチームワークで働くように取り組んでいきます。

【ウエス寄贈】

海潮地区振興会女性部の皆様より今年もたくさんのウエスを寄贈していただきました。新型コロナウイルス感染症のため、一堂に会して作業ができないことから、各ご家庭で貴重なお時間を割いて切っていただきました。本当にたくさんの数をいただいて、職員も大喜びです。

ご家族の方からもウエスを切って持ち込んでいただいております。皆さまのご協力に感謝いたします。



社会福祉法人 島根県社会福祉事業団

特別養護老人ホーム 篠の上園

〒699-1253 雲南市大東町中湯石 88

TEL 0854-43-3125

FAX 0854-43-9107

HP

<http://www.ssw.or.jp/facilities/seniors/hinokamien>

【お願い】

毎日の支援に20センチ四方程度の綿素材の切布を使用しています。ご家庭で使用の終わったタオル・シーツ・シャツなどを切ったものがあればご持参ください。どうか、ご協力お願いします。



■こちらのQRコードをスマートフォンなどで読み取っていただくと、篠の上園のホームページをご覧いただくことができます